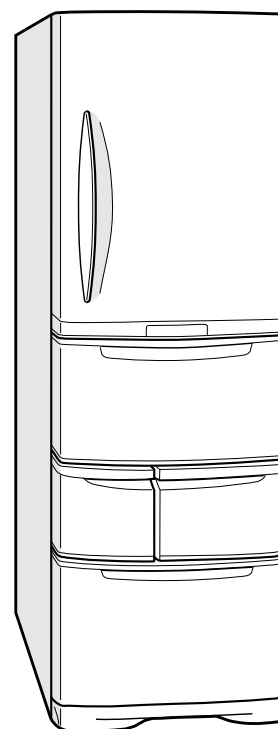
TOSHIBA

東芝冷凍冷蔵庫　家庭用

取扱説明書

形　名

GR-K37P
GR-K37PL

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

●このたびは東芝冷凍冷蔵庫をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
●この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
●お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。
●保証書を必ずお受け取りください。

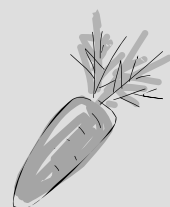
GR-K37PLをお買い上げのお客様へ

この説明書はGR-K37Pで説明していますが、GR-K37PLは扉の開き方向が異なるだけで、ご使用方法は同じです。

光プラズマ＆イオン

冷気の通路に光プラズマ発生装置を配置し、庫内の臭気を酸化分解させるだけでなく、エチレンガスを除去し、除菌作用により、食品の鮮度を長持ちさせます。
（13ページ参照）

一気冷凍、一気製氷

一気冷凍・一気製氷の2つの機能が付き、フリージングや製氷時間を短縮します。
（一気冷凍……17ページ参照）
（一気製氷……19ページ参照）

自動製氷機

●給水タンクに水を入れセットするだけで自動的に氷をつくります。（18ページ参照）
●給水タンクや給水経路がお手入れできる機構ですので、清潔にお使いいただけます。

エアーカーテン

冷蔵室の天井に設けた吹出し口から冷気を吹出すので、扉を閉めているときは庫内の温度ムラを防ぎ、扉を開けても10秒間は冷気を吹出し、庫内の冷気もれを防ぎます。

静音・節電運転

ツイン冷却器を採用し、庫内温度の変化に応じて、冷却器用ファンの回転数を制御しています。

もくじ

安全上のご注意 必ずお守りください

● お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重大な内容を記載しています。
つぎの内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告	" 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定される内容 " を示します。
⚠注意	" 取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定される内容 " を示します。

＊1:重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止	⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
強制	●は、強制（必ずすること）を示します。具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
注意	△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

⚠警告

貯蔵禁止

引火しやすいものは入れない

エーテル・ベンジン・アルコール・薬品・ＬＰガスなどは爆発し、事故の原因になります。

水気禁止

湯気のかかる所や、水のかかる所へは据えつけない

火災・感電の原因になります。

禁止

扉にぶらさがったり、乗ったりしない

倒れたり、扉がはずれたり、手をはさんだりして、けがをする原因になります。

100V・15A以上

電源は交流100Ｖで、定格15Ａ以上のコンセントを単独で使用する

延長コードを使用、タコ足配線は火災・感電の原因になります。

分解禁止

分解・改造・修理をしない

火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買いあげの販売店にご連絡ください。

貯蔵禁止

医薬品や学術試料は入れない

家庭用冷蔵庫では、温度管理の厳しいものは保存できません。

強制

電源プラグはコードが下向きになるように差し込む

コードに無理がかかったりして、火災・感電の原因になります。

プラグを抜く

異常時や故障のときは、電源プラグを抜き運転を停止する

火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買いあげの販売店にご連絡ください。

⚠警告

禁止

上に水など液体の入った容器や物を置かない

こぼれた水などで電気絶縁が悪くなり、火災・感電の原因になります。また、落下しけがをする原因になります。

使用禁止

傷んだコードや電源プラグ・コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

火災・感電の原因になります。

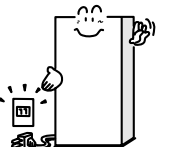
プラグを抜く

庫内灯を交換するときは、電源プラグを抜く

抜かずに行なうと感電の原因になります。

プラグを抜く

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

絶縁劣化による漏電火災の原因になります。

プラグをふく

電源プラグのほこりは定期的に取る

絶縁不良になり、火災の原因になります。

プラグを持って抜く

電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜く

コードを持って抜くと、破損し、火災・感電の原因になります。

プラグを抜く

お手入れのときは、電源プラグを抜く

感電やけがの原因になります。手がぬれているときは、よくふいてから電源プラグを抜き差ししてください。

根元まで差込む

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

水かけ禁止

本体や庫内に水をかけない

電気絶縁が低下し、火災・感電の原因になります。

腐敗食品食べない

異臭がしたり変色した食品は食べない

食中毒や病気の原因になります。

⚠ 警告

使用禁止

可燃性スプレーを近くで使わない
引火して火災の原因になります。

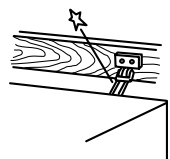
指定の定格使う

庫内灯は指定の定格のものを使用する
指定以外のものを使うと火災の原因になります。

パッキンはずす

廃棄処分するときは、扉パッキンをはずす
幼児が閉じ込められ事故の原因になります。

転倒防止する

地震などによる冷蔵庫の転倒防止の処置をする
振動により転倒し、けがをする原因になります。

アースする

湿気の多い所や、水気のある所で使うときは、アース（接地）および漏電ブレーカーを取り付ける
取り付けないと、漏電したときに火災・感電の原因になります。

禁止

電源プラグや電源コードを傷つけたり、冷蔵庫の背面で押しつけない
束ねたり、折り曲げたり、重いものを載せたり、冷蔵庫の背面で押しつけたりすると、火災・感電の原因になります。

換気する

ガスもれがあったときは、冷蔵庫や電源プラグに触れず換気する
引火爆発し火災・けが・やけどの原因になります。

接触禁止

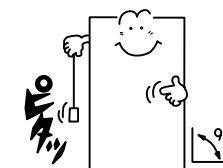
自動製氷機の製氷部分（アイスルームの上部）には手を触れない
製氷皿が回転したとき、けがをする原因になります。

分解禁止

チルドケース下の光プラズマ＆イオン脱臭装置を分解しない
内部に高電圧装置があり、感電の原因になります。

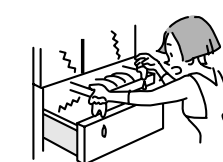
⚠ 注意

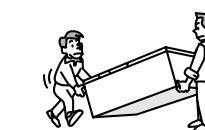
水平に据えつける

床が丈夫で水平な所に据えつける
不安定な所は、転倒してけがをする原因になります。

禁 止

食品は棚より前に出さない
ビン類などが引っ掛かって落下し、けがをする原因になります。

ぬれ手禁止

冷凍室の食品や容器（金属製）には、ぬれた手で触れない
低温のため凍傷の原因になります。

取っ手を持つ

運搬するときは、前面下部と、背面上部の運搬用取っ手を持つ
取っ手を持たないと、手がすべってけがをする原因になります。

禁 止

ダブルボトルポケットの前列には、底まで入らないボトル類は入れない
ビール大ビンなどを無理に入れると、扉開閉時に落下し、けがをする原因になります。

使用禁止

傷付きやすい床の上では、冷蔵庫下部のキャスター（車輪）は使用しない
床に傷をつける原因となります。移動するときは保護用の板などを敷いてください。

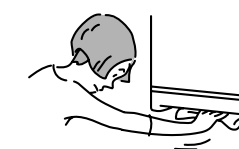
強 制

2つ以上の扉を開けるときや、他の人が冷蔵庫に触れているときは、扉で指をはさまないか確認する
扉と扉のすき間に指をはさみ、けがをする原因になります。

ハンドルを持つ

扉を閉めるときは、ハンドルを持って閉める
扉の上面を持つと、指をはさんでけがをする原因になります。

接触禁止

冷蔵庫底面には手や足を入れない
鉄板などで、けがをする原因になります。

貯蔵禁止

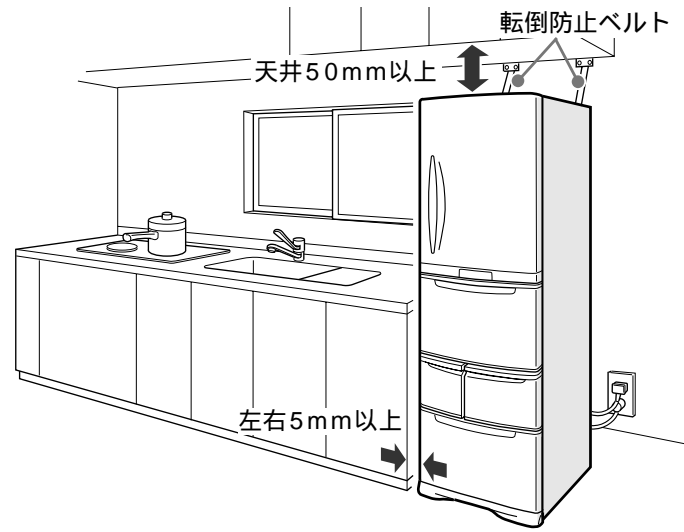
冷凍室にビン類を入れない
中身が凍って割れ、けがをする原因になります。

据えつけから食品を入れるまで

1　場所の選びかた

● **熱気・直射日光の当たらない所に置く**
冷却力の低下をおさえ、電気代のムダを防ぎます。

● **周囲にすき間をあける**
すき間が少ないと冷却力が低下し、製氷時間が長くなったり電気代のムダになります。

● 冷蔵庫が壁などに触れ、振動音がするときや、壁材などが変色するときは、少し離してください。

2　アースのしかた

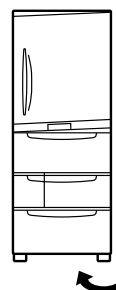
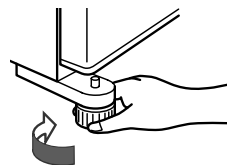
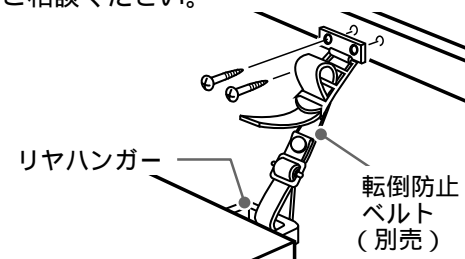
次の場所で使うときは、アース（接地）および漏電ブレーカーを取り付けてください。
●地下室など湿気の多い所
●土間・洗い場の床など水気のある所
●その他湿気の多い所や水気のある所
そのほかの所でも万一の感電事故防止のために、アース（接地）することをおすすめします。
アース（接地）および漏電ブレーカーの取付工事（有料）は、お買い上げの販売店にご相談ください。

接続してはいけない所
水道管やガス管（爆発や引火の危険があります。）
電話線や避雷針のアース（落雷のとき危険です。）

コンセントにアース端子がある場合
アース線（付属していません）を使い、背面下部のアース線取付用ねじに接続してください。

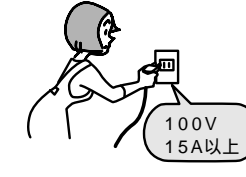
アース端子がない場合
お買い上げの販売店に依頼し、D種接地工事（有料）をしてください。

3　冷蔵庫を固定する

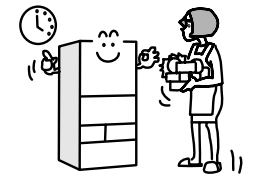
●**床がじゅうたん・畳・フローリング・塩化ビニール製の場合、冷蔵庫底面の熱により変色することがありますので丈夫な板を敷いてください。**
●調整足を回して冷蔵庫を安定させてください。
●扉下がりが生じた場合、調整足を回して扉の平行度を調整してください。
例えば扉が左下がりの時は、右側の調整足を矢印方向に回してください。
なお、据えつけ後食品を入れてから扉下がりが生ずることがありますので、据えつけてから4～5日後に再度、扉の平行度を調整してください。

● **万一の地震にそなえて**
転倒を防ぐため、背面のリヤハンガーに鎖やベルト（別売品：部品コード90007030）などを通し、丈夫な壁や柱に固定してください。
転倒防止ベルトはお買い上げの販売店にご相談ください。

4　冷蔵庫を運転させる

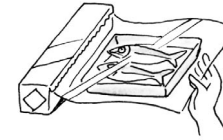
最初はプラスチックのにおいがしますが、冷えると消えます。

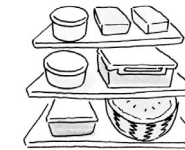
庫内をふき

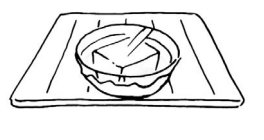
プラグを単独のコンセントに入れ

3～4時間後冷えてから食品を入れる

5　食品を入れる

さます

熱いものは庫内の温度が上がります。

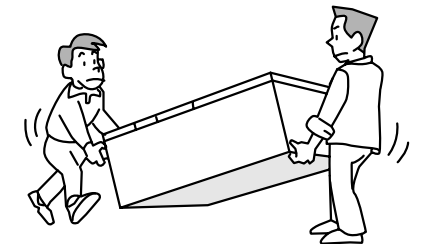
包む

乾燥やにおい移りを防ぎます。

すき間をあける

詰めすぎると冷気の循環が悪くなります。

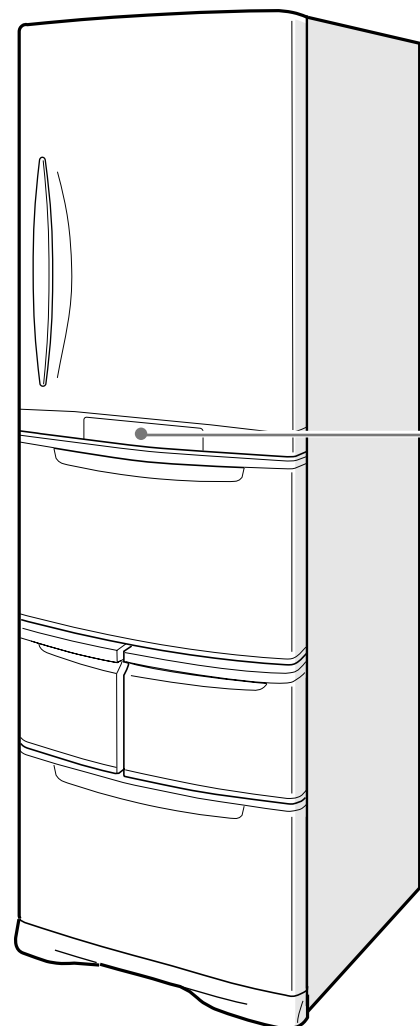
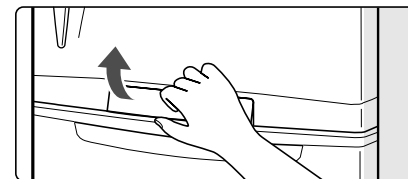
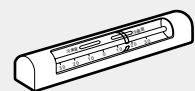
棚の手前に

水分の多い食品を奥に置くと凍ることがあります。

運搬するとき・転居のときには

1 **庫内の食品を取り出し、給水タンクの水を捨てる。**
2. **自動製氷機の氷を捨てる。**
（22ページ「製氷皿おそうじ」の手順3、4を順に行います。
手順4で「タオルまたはふきん」という記載がありますが、この項では関係ありません）
3 **電源プラグを抜く。**
4 **前面グリルをはずし、2人以上で運搬する。**
前後の移動は、冷蔵庫を少し後方に傾けてください。
移動用車輪が付いています。

● **冷蔵庫を移動・運搬するときは、通路に保護シートなどを敷いてから行ってください。冷蔵庫内部の蒸発皿（外部から見えません）に水が残っていると、移動・運搬時に水が床面にこぼれることがあります。**

転居のとき

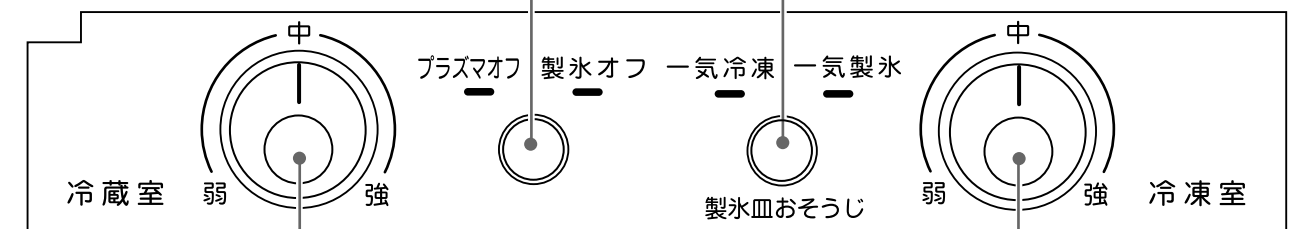
● **横積みしないでください。（圧縮機の故障の原因）**
● **50／60Hz共用です。（周波数の切換えは不要）**

操作パネルと温度調節

庫内温度の計り方

冷蔵庫は、JISに基づいて厳重な品質管理の下で生産していますが、庫内の温度は冷蔵庫の据付状態や外気温、使用条件などにより変化します。しかし、中の食品は８割前後が水分であるため、比熱が大きく、その温度は空気のように大きく変化はしません。従って、一般の空気温度を計る温度計は変化の少ない食品温度の測定ができません。そこで、空気温度の影響を受けにくく、食品に近い温度を示す冷蔵庫用温度計を発売しています。ご購入の際はお買い上げの販売店にご相談ください。
なお、一般のアルコール温度計で冷蔵室内の食品相当温度を計る場合は、冷蔵室中段の棚の中央に約１００mlの水を入れた容器を置き、感温部を水中に３時間程度浸しておきますと、食品に近い温度が得られます。

操作パネルの各部のなまえ

● （プラズマオフ／製氷オフ）ボタンや（一気冷凍／一気製氷）ボタンでの設定状態はランプ表示でお知らせします。
点灯しているランプの光がもれて、設定中以外のランプがうっすらと点灯しているように見えることがありますが、異常ではありません。

(プラズマオフ／製氷オフ)ボタン
「プラズマオフ」（光プラズマ＆イオン停止）や「製氷オフ」を設定・解除するときに使います。
●プラズマオフ（13ページ）
●製氷オフ（18ページ）

(一気冷凍／一気製氷)ボタン
「一気冷凍」や「一気製氷」、「製氷皿おそうじ」を設定・解除するときに使います。
●一気冷凍（17ページ）
●一気製氷（19ページ）
●製氷皿おそうじ（22ページ）

冷蔵室温度調節ダイヤル

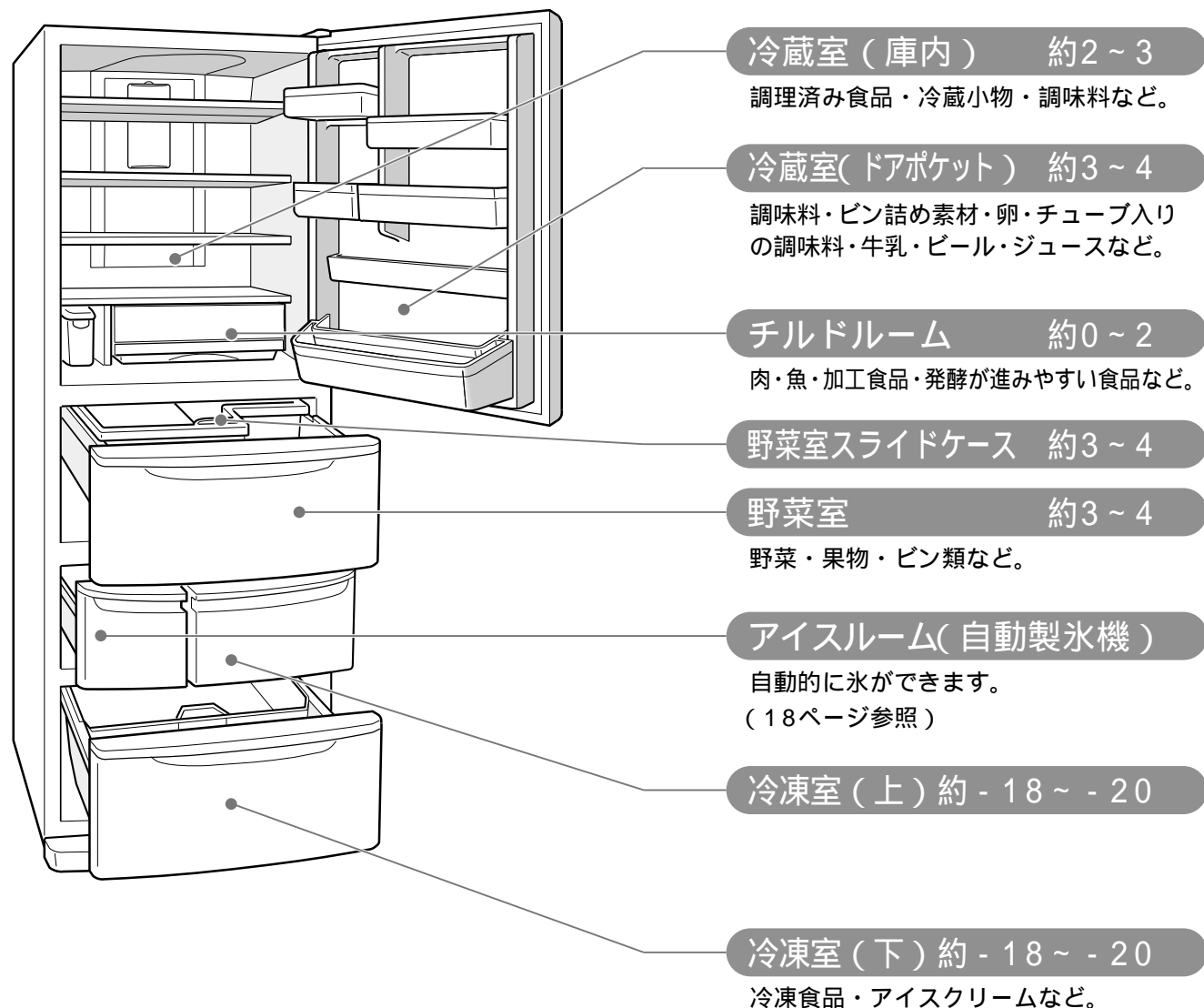
強	「中」より2〜3℃低くなります。
中	約2〜3℃
弱	「中」より2〜3℃高くなります。

冷凍室温度調節ダイヤル

強	「中」より2〜3℃低くなります。
中	約−18〜−20℃
弱	「中」より2〜3℃高くなります。

●表の温度は、周囲温度30℃、食品を入れずに扉を閉め温度が安定したときに測定した値です。
●普段は「中」の位置でお使いください。なお、強く冷やしたいときは「強」側へ。冷えすぎるときは「弱」側へ。
●チルドルームと野菜室の庫内温度は、冷蔵室の温度調節位置を変えると、共に変化します。

お知らせ
●冷蔵庫に異常が発生したときには、一気冷凍ランプと一気製氷ランプが点滅しますので、お買い上げの販売店にご連絡ください。

食品の貯蔵場所

食品の貯蔵期間

貯蔵する前の鮮度や冷蔵庫の使用状態、フリージング方法などにより貯蔵期間は異なりますので、あくまで目安としてご覧ください。

貯蔵場所	食　品	貯蔵期間
冷蔵室	たまご	35日
	かまぼこ、ちくわ、ハム、ソーセージ	7日
冷蔵室のチルドルーム	かまぼこ、ちくわなどの加工食品	8日
	ヨーグルトなどの乳製品	7日
冷凍室	バナナの皮をむいて	1ヵ月
	ほうれん草をゆでて、みかんを砂糖漬けにして、鶏肉、牛肉スライス、牛肉ステーキ	3ヵ月
	にんじんをゆでて	4ヵ月
野菜室	みかん、いちご	5日
	レタス、ほうれん草、ねぎ、ぶどう	7日
	りんご、キウイ	14日

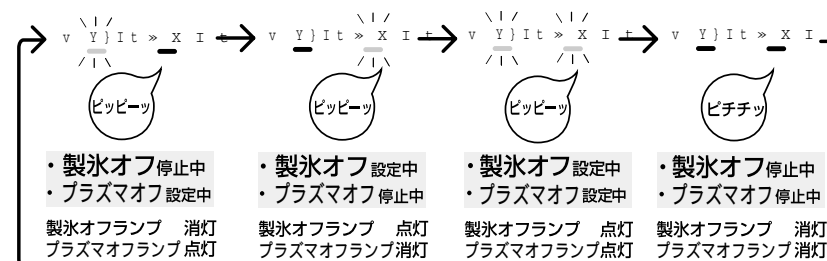
こんな機能があります

光プラズマ＆イオン

冷気の通路に光プラズマ発生装置を配置し、庫内の臭気を酸化分解させるだけでなく、エチレンガスを除去し、除菌作用により、食品の鮮度を長持ちさせます。なお、臭いを移しやすい食品（らっきょう、たくあん、ぎょうざ など）がないときなど、光プラズマ＆イオンの運転を停止（節電）させることができます。

光プラズマ＆イオンの停止（プラズマオフ）のさせかた

光プラズマ＆イオンの設定・解除は、（プラズマオフ／製氷オフ）ボタンを押して行います。

（プラズマオフ／製氷オフ）ボタンを押し、光プラズマ＆イオンが停止すると、プラズマオフランプが点灯します。
（プラズマオフ／製氷オフ）ボタンを押すと下図のように設定モードが変わり、同時に「製氷オフ」も設定できます。

お願い

ボタン操作終了後、必ず、設定が間違っていないことを確認してください。
ボタン操作を間違えて、製氷オフやプラズマオフが設定または解除されていることがあります。

ドアアラーム

扉の閉め忘れ防止のためにドアアラームを取り付けました。

扉の開放時間	アラーム音
1分後～2分後	1分毎にアラームが5回鳴ります。
3分後以降	連続で鳴り続けます。

- 冷蔵室・アイスルーム・冷凍室（下）のいずれかの扉が開いていると、上表のようにアラームが鳴ります。（冷凍室（上）と野菜室は鳴りません。）
- アラーム音は扉を閉めると止まります。
- 扉の開きかたが少ないときは鳴りません。（食品の袋などが、はさまったときなど）
- すべての扉を閉めても、アラームが止まらないときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。なお、この鳴り続いているアラームは、電源プラグを抜き、再び差し込むと3分後以降は鳴りません。

自動霜取りについて

この冷蔵庫は自動霜取り方式ですので、霜取りの操作は不要です。

内蔵された冷却器（外部から見えません）に付いた霜は、ヒーターやファンの風で自動的に霜取りされます。
また、霜取りでとけた水は、背面の蒸発皿にたまり、自動的に蒸発します。

JIS（日本工業規格）では、霜取り時の冷凍負荷温度（食品温度）の上昇は5°C以下と規定されています。

冷蔵室（鮮蔵室）

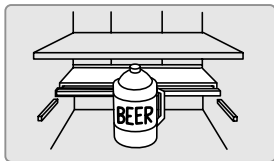
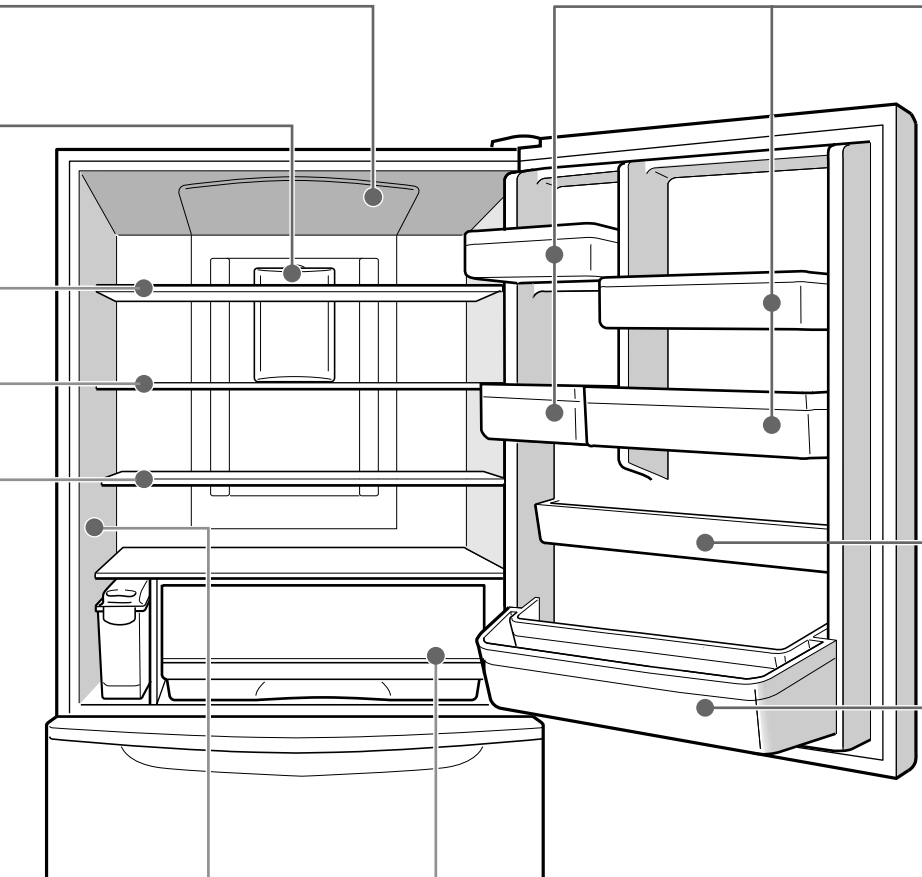
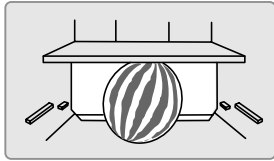
エアカーテン
（2ページ参照）

庫内灯
15分以上開けていると、自動的に消えます。

自在棚
食品の大きさに合わせ、上段と下段の自在棚は取り付け位置を調節することができます。

3アクション棚

手前を持ち上げて押し込むと、ビール樽などが入ります。

BEER

さらに奥に立てるとスイカなどが入ります。

安全上の注意ラベル

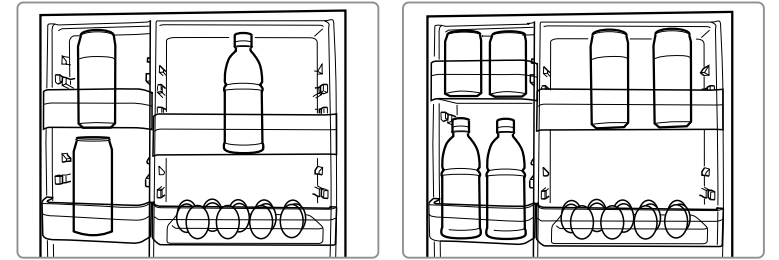
自在ドアポケット（大）（小）
自在ドアポケット（大）（小）共に上段側は3段階に高さが調節できます。
また、下段側も共に２段階の調節ができます。

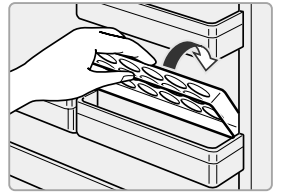
ミニポケット

ダブルボトルポケット

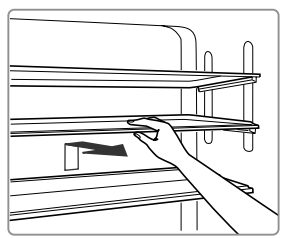
チルドケース

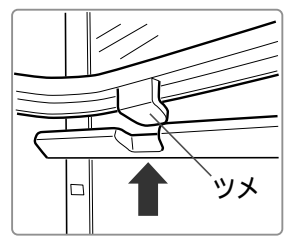
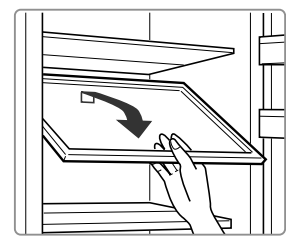
形名表示位置
冷蔵室扉表面に表示されています。

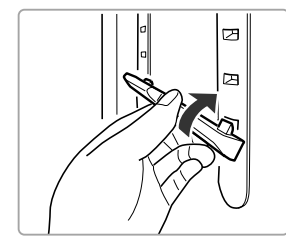
高さ調節による食品収納例

- 自在ドアポケットの取り付け・取りはずしかたは、25ページをご覧ください。
- 細長いビン類など特に不安定な物は入れないでください。扉の開閉で落下することがあります。

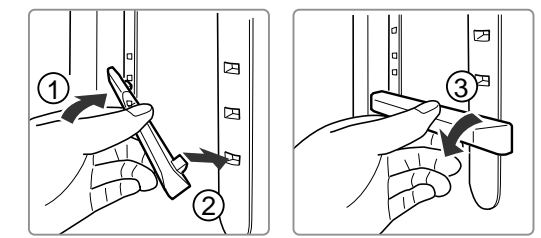
自在ドアポケット（大）には、卵ケースが計1個付いています。この卵ケースを裏返すと小物入れとして使えます。卵のSサイズはパックごと小物入れの状態で入れることをおすすめします。

自在棚の高さを変える

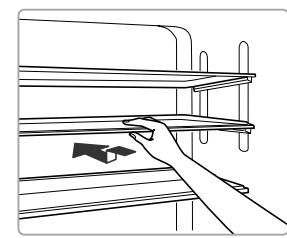
1 自在棚を取り出す

1 自在棚を持ち上げながら引き出し

2 自在棚裏面のツメを棚支えの溝からはずし

ツメ

3 さらに引き出し、斜め下に取り出す。

2 庫内両側面の棚支えの位置を変える

1 棚支えの中央部を持ち、上に回転させてはずす。

2 棚支えの奥側のツメを先に角穴に入れ、次に手前側のツメを角穴に入れ、下に回転させて取り付ける。

①②③

3 棚を取り付ける

取りはずしかたの逆の要領で自在棚を取り付ける。

お知らせ

- 自在棚の取り付け高さを調節するときは、食品を他の棚に移し左右の棚支えを同じ高さに調節してください。

野菜室（鮮蔵野菜室）

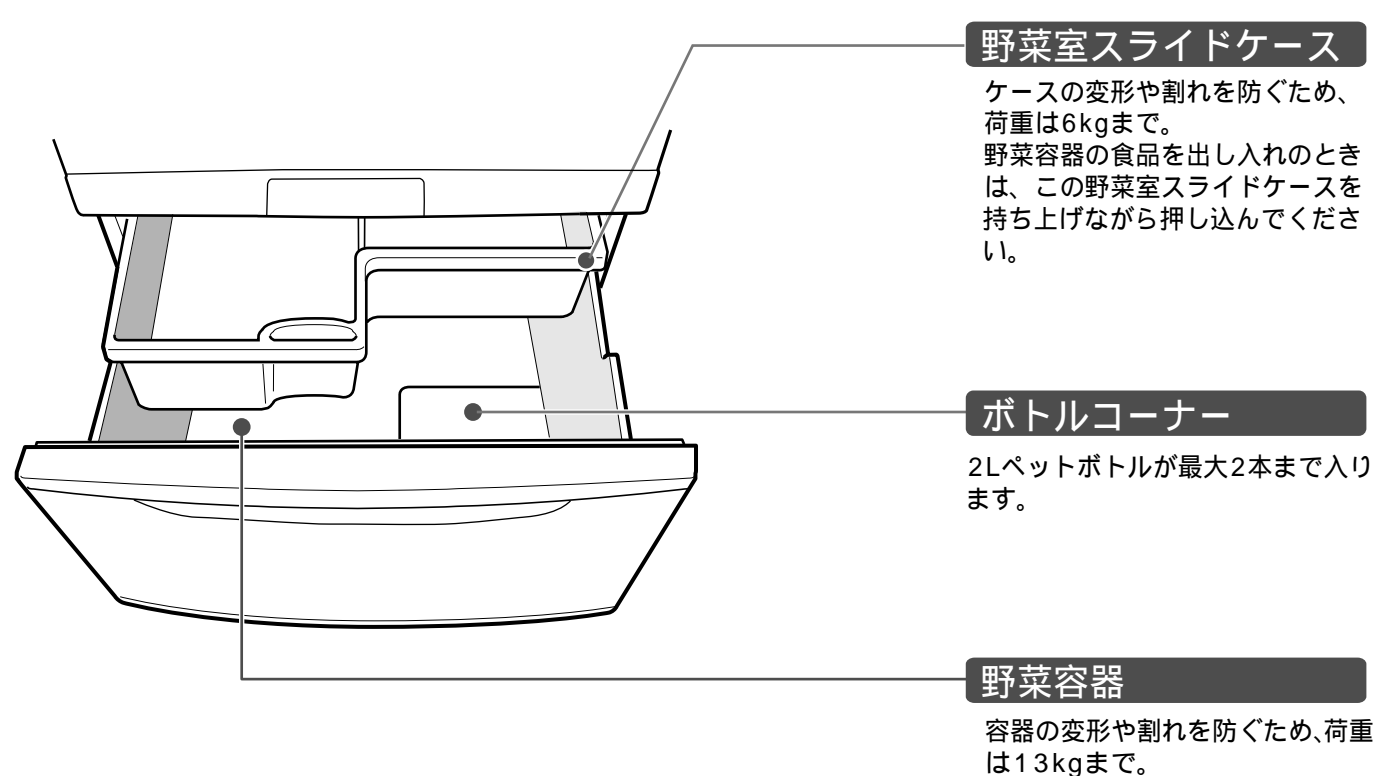
野菜室スライドケース

●ケースの変形や割れを防ぐため、荷重は6kgまで。
●野菜容器の食品を出し入れのときは、この野菜室スライドケースを持ち上げながら押し込んでください。

ボトルコーナー

2Lペットボトルが最大2本まで入ります。

野菜容器

●容器の変形や割れを防ぐため､荷重は13kgまで。

お知らせ

●野菜から出た水分や水などが容器の底にたまることがあります。水がたまったときは乾いた布でふき取ってください。
●野菜室スライドケースを取りはずしたままでご使用になりますと、食品が乾燥しやすくなります。
必ず野菜室スライドケースを取り付けてください。
●野菜の量や種類によっては、野菜容器に露が付くことがあります。露が付いたときは乾いた布でふき取ってください。

お願い

●野菜容器に入れる食品は、野菜室スライドケース底面より高く入れないでください。（扉が閉まらなくなり、冷気が漏れ冷えが悪くなったり、露付きの原因になるばかりでなく、破損の原因にもなります。）

冷凍室（上）（下）

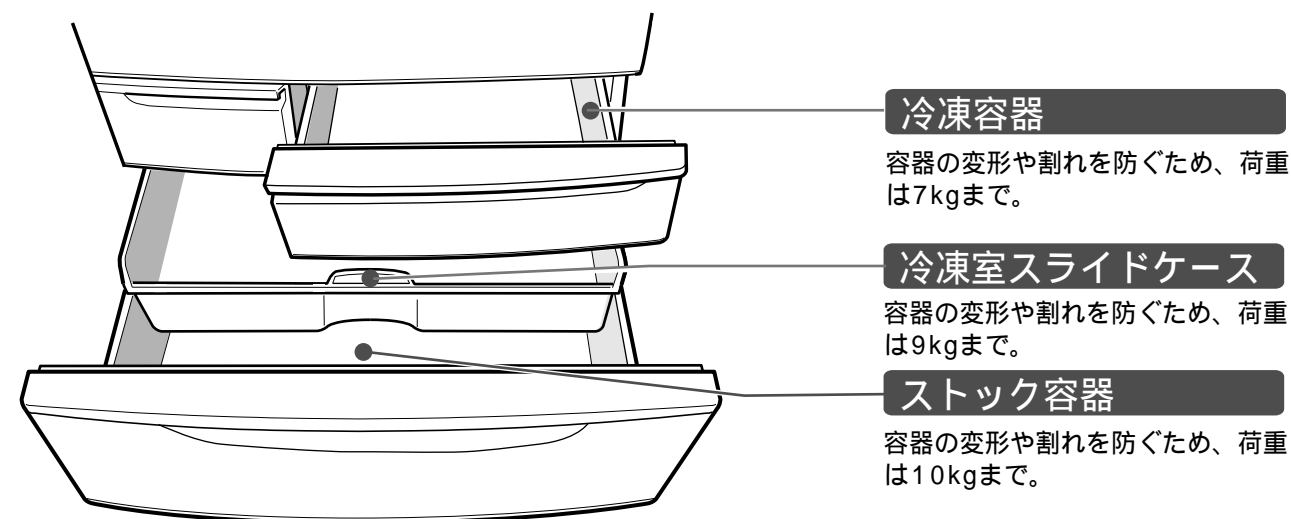
冷凍容器

容器の変形や割れを防ぐため、荷重は7kgまで。

冷凍室スライドケース

容器の変形や割れを防ぐため、荷重は9kgまで。

ストック容器

容器の変形や割れを防ぐため、荷重は10kgまで。

お願い
ストック容器に入れる食品は冷凍室スライドケース底面より高く入れないでください。
扉が確実に閉まらなくなり、露が付く原因になるばかりでなく、冷気漏れにより冷えが弱くなる原因になります。

食品をすばやく凍らせたいとき（一気冷凍）

●**ホームフリージングするときにご使用ください。食品を素早く凍らせるのでおいしさを逃がさずに保存できます。**
なお、一気製氷中に一気冷凍を開始すると、一気製氷は終了します。

準備

食品を冷凍室スライドケースの左側に置く。

1 一気冷凍ランプが点灯するまで（一気冷凍／一気製氷）ボタンを繰り返し押す。
ボタンを押すたびにアラーム音が鳴り、設定が変わります。
アラーム音が「ピッ」と鳴り、**一気冷凍**ランプが点灯していることを確認してください。

2 約150分後、自動終了。（一気冷凍ランプ消灯）

途中で中止するときは、
（一気冷凍／一気製氷）ボタンを2回押す。
アラームが「ピチチッ」と鳴り、一気冷凍ランプが消えるのを確認してください。
ボタンを押し間違えると、「一気冷凍」や「一気製氷」が再び開始されます。このようなときはランプが消えるまで、（一気冷凍／一気製氷）ボタンを繰り返し押してください。

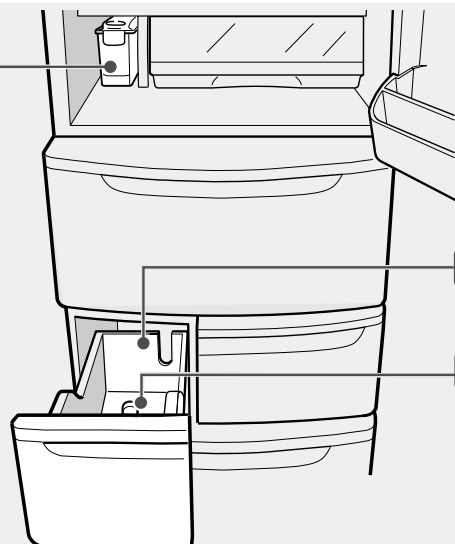
アイスルーム（自動製氷機）

- ●水あか、カビなどの発生を防ぐため、給水タンクは使用前に必ず水洗いしてください。
- ●お使いはじめや、1週間以上使わなかったときは、においやほこりが付いていることがありますので、「製氷皿おそうじ」（22ページ参照）をしてください。

浄水フィルターの交換時期

- **●古くなったら交換してください。**
  （3～4年が目安）
- **●浄水フィルターのご注文**
  形名GR-K37Pをご指定の上、お買い上げの販売店でお買い求めください。

給水タンク(約1.1L)
（浄水フィルター付き）

- ●給水タンクには、熱湯（60℃以上)やジュースなど水以外の物は入れないでください。（故障の原因）
- ●給水タンクを誤って落としたときはタンクの割れや水漏れがないか確認してください。

アイスボックス

アイスシャベル

アイスシャベル使用後は、所定の位置に戻してください。
貯氷部分に放置すると製氷を中止したり、自動製氷機の破損の原因になります。

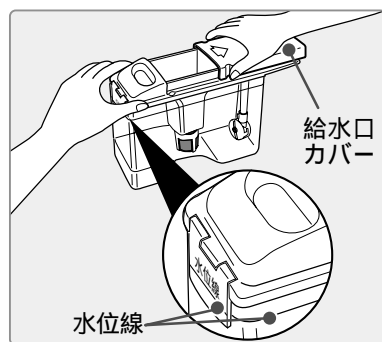
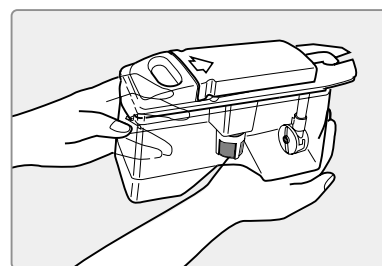
製氷能力について

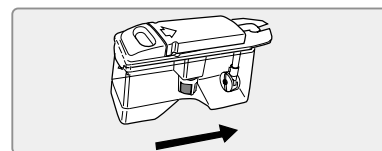
- ●通常の製氷では約２時間に１回（角氷10個)、一気製氷では約1時間に１回製氷します。(周囲温度30℃、扉の開閉なし)
  製氷能力は冷蔵庫の使用状態や周囲温度で変わります。
- ●アイスルーム扉を開閉しないときは、氷が部分的にたまり、検知レバーが早くはたらき約60～100個（氷をたいらにならすとアイスボックス１段程度）で製氷を中止します。なお、氷をたいらにならし、製氷を継続すると約140個貯氷できます。

■周囲温度が低いときなど、給水タンクの水が凍ったときは、製氷を中止します。
この場合は氷を取り除いて水を入れなおし、各温度調節を「弱」にしてください。

■次のようなときには、製氷時間が長くなります。
- ●扉の開閉数が多いときや、一度に多量の食品を入れたとき。
- ●周囲温度が低い冬や、夏の暑いとき。
- ●冷蔵庫周囲の風通しが悪いとき。（8ページ参照）
  お使いはじめなど、アイスルームが充分冷えていないときは、最初の氷ができるまで約5～6時間かかります。（特に夏場など周囲温度が高いときには24時間以上かかることがあります。）

氷のつくりかた

1 給水口カバーを矢印方向に開け、「水位線」まで水を入れ、給水口カバーを閉める。

2 給水タンクの本体を持ち、静かに運ぶ。
- ●タンクを傾けたり、ゆすったりすると、水がこぼれます。

3 給水タンクのレバーを手前にして、「タンク位置」まで押し込む。

●給水タンク取り付け方向

お願い
- **●使用する水は、塩素消毒された水道水をおすすめします。**水道水以外の場合は、より念入りな清掃が必要です。
- **●給水タンクを取り出すときには、レバーを持って引き出さないでください。**給水タンクのフタが開き水がこぼれます。
- **●給水タンクは「タンク位置」まで押し込んでください。**押し込まないと、氷ができません。

氷を早くつくりたいとき（一気製氷）

- ●一気冷凍中に一気製氷を開始すると、一気冷凍が終了します。
- ●「**製氷オフ**」を設定しているときは一気製氷できません。

1 一気製氷ランプが点灯するまで（一気冷凍／一気製氷）ボタンを繰り返し押す。
ボタンを押すたびにアラーム音が鳴り、設定が変わります。
アラーム音が「ピピッ」と鳴り、**一気製氷**ランプが点灯していることを確認してください。

2 アイスボックスの氷が一定量になると、自動終了。（一気製氷ランプ消灯）

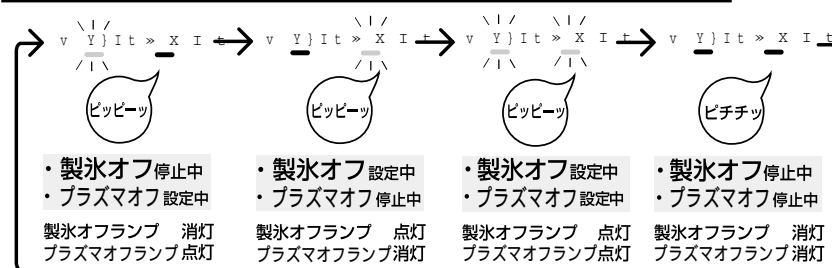
フ 一気冷凍 一気製氷
製氷皿おそうじ 弱

お知らせ
- ●一気製氷は検知レバーがはたらくまで継続します。
- ●給水タンクに水がないときや、検知レバーがはたらいているときに、一気製氷を設定し、一気製氷ランプが点灯しても、一気製氷は行いません。
  給水タンクに水を入れたり、検知レバーがはたらかなくなると、一気製氷は開始します。

途中で中止するときは、
（一気冷凍／一気製氷）ボタンを1回押す。
アラーム音が「ピチチッ」と鳴り「一気製氷」ランプが消えるのを確認してください。
ボタンを押し間違えると、「一気冷凍」や「一気製氷」が再び開始されます。このようなときはランプが消えるまで、（一気冷凍／一気製氷）ボタンを繰り返し押してください。

製氷オフ（製氷中止）のしかた

製氷オフの設定・解除は、（プラズマオフ／製氷オフ）ボタンを押して行います。
（プラズマオフ／製氷オフ）ボタンを押し、製氷オフが設定されると、製氷オフランプが点灯します。
（プラズマオフ／製氷オフ）ボタンを押すと右図のように設定モードが変わり、同時に「プラズマオフ」も設定できます。

（プラズマオフ）／製氷オフ）ボタンを押すたびに切り替わる設定モード

お願い
- ●長期間、「製氷オフ」する場合、給水タンクの水を捨ててください。
- ●ボタン操作終了後、必ず、設定が間違っていないことを確認してください。
  ボタン操作を間違えて、製氷オフやプラズマオフが設定または解除されていることがあります。

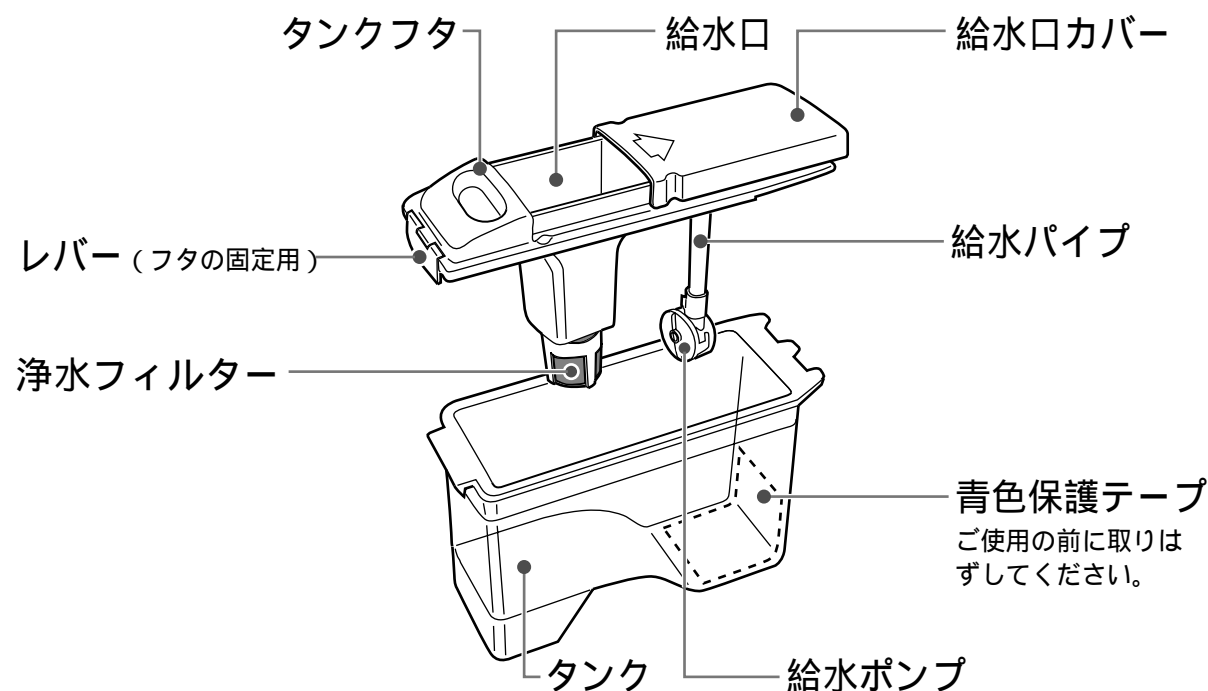
お知らせ
- ●製氷オフを設定すると、製氷皿が回転するため、内部の製氷皿に残った氷（10個）または水はアイスボックスに落ちます。

アイスルーム（自動製氷機）（つづき）

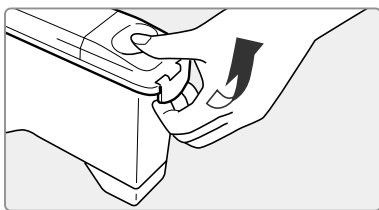
⚠警告	
分解禁止 **分解・改造・修理をしない** 火災・感電・けがの原因になります。	接触禁止 **自動製氷機の製氷部分（アイスルームの上部）には手を触れない** 製氷皿が回転したとき、けがをする原因になります。

＊水あか、カビなどの発生を防ぐため、必ず水洗いしてください。

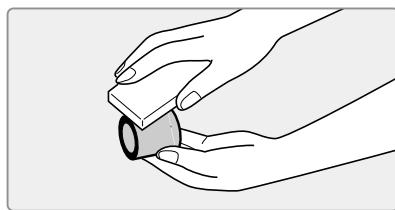
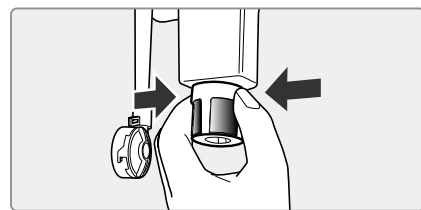
お使いはじめと普段のお手入れ

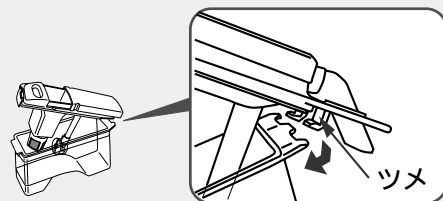
給水タンク 各部品の耐熱温度は60℃です。

週1回のお手入れ

タンク・フタ

フタのレバーを引き上げて、フタをはずす。

浄水フィルター

1 フィルターケースを矢印方向に押しながら引き抜きフィルターをはずす。

2 柔らかいスポンジで水洗いする。

お願い

- 漂白剤・みがき粉・熱湯（部品の耐熱温度は60℃）・たわし・シンナー・ベンジンなどは、使わないでください。（においや故障の原因）
- 水受けケースの取り付け場所（本体側）は水などを流して清掃しないでください。製氷機の故障の原因になります。
- お手入れなどで取りはずした部品は、必ず元の位置に取り付けてください。取り付けないと、水がこぼれたり氷ができなくなる原因になります。
- 浄水フィルターは、破れやすいため、棒などでつついたりしないでください。
- お手入れ後、給水タンクのフタは「ツメ」をタンクの奥にはめ込み、手前のレバーで固定してください。確実にフタが閉まっていないと、氷ができません。

月1回のお手入れ

給水パイプ・給水ポンプ取りはずしかた

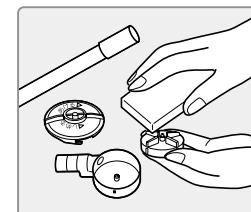
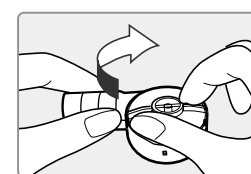
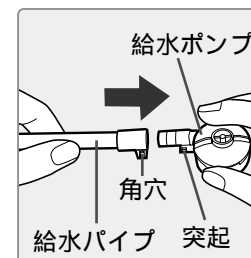
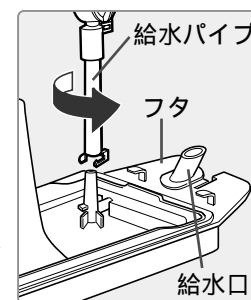
1 **給水パイプを矢印方向に回してフタからはずす**

取り付けるときは
給水パイプをフタのパイプに差し込み、図の矢印方向とは逆方向に止まるまで回してください。給水口は取りはずさないでください。（故障の原因）

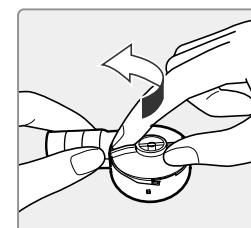
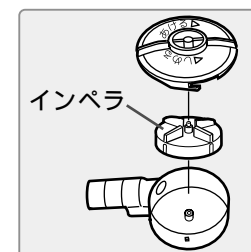
2 **給水パイプから給水ポンプを引き抜く**

取り付けるときは
給水ポンプの突起が給水パイプの角穴に入るまで押し込んでください。

3 **ポンプケースフタを矢印方向に回してはずす**

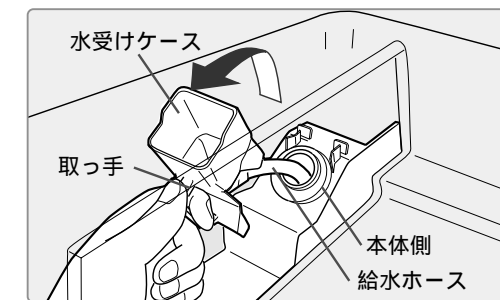
4 **給水パイプ・インペラ・ポンプケース・ポンプケースフタを柔らかいスポンジで水洗いする。**

給水ポンプの組立かた

1 **給水ポンプの部品をセットする**

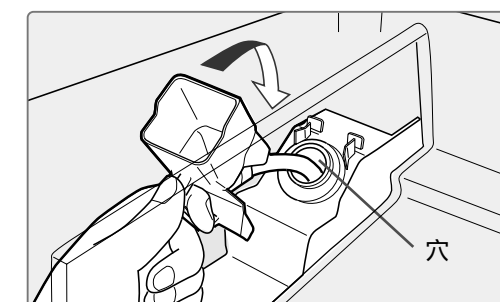
2 **ポンプケースフタを矢印方向に回して取り付ける。**
インペラは磁石でできています。モーターと磁石が接続され回転していますので、異物などが付着していないか確認してください。

年1～2回の点検

水受けケース

年1～2回程度、水受けケースを引き出して汚れの点検をしてください。水受けケースに水あかなどの汚れがあるときは、次の要領でお手入れしてください。

1 **給水タンクを取り出してから、水受けケースの取っ手を持って、引き抜く**

水受けケースを取り出したあとの本体側は、きれいな布で汚れをふき取る。
水を流したりしないでください。
（製氷機の故障の原因）

2 給水ホース内部に汚れがあるときは、市販のブラシで水洗いしてください。給水ホースは取りはずさないでください。
（故障の原因）

3 **給水ホースを本体側の穴に入れ、止まるまで押し込むと、水受けケースが固定されます。（水受けケースの取っ手が手前になっていることを確認してください。）**

アイスルーム（自動製氷機）（つづき）

製氷皿を洗いたいとき（製氷皿おそうじ）

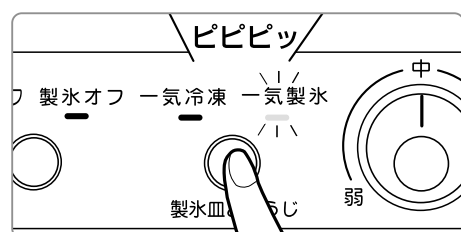
お使いはじめや1週間以上製氷機を使わなかったときにしてください。
● 操作前にアイスボックスの氷を取り出してください。（取り出した氷を保管するときは冷凍室に入れてください。）

1　アイスボックスをからにし、底面にきれいなタオルやふきんを敷き、アイスルーム扉を閉める。

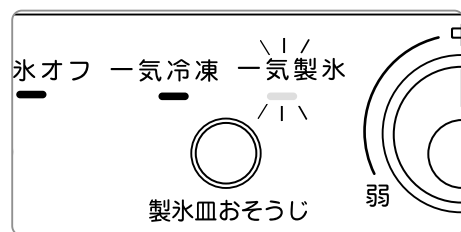
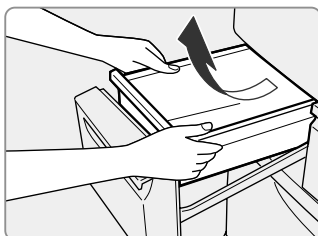
2　「氷のつくりかた」（18ページ）の手順で、給水タンクに水を入れ、セットする。

3　（一気冷凍／一気製氷）ボタンを5秒以上押す。

アラーム音が「ピピピッ」と鳴り、「製氷皿おそうじ」が開始します。（途中で終了させることはできません）
「製氷皿おそうじ」中、一気製氷ランプが点滅し、「ピッピッ…」とアラーム音は鳴り続けます。アラーム音が「ピー」と約3秒間鳴ると、「製氷皿おそうじ」が終了します。

- **（一気冷凍／製氷）ボタンを押すと、一気冷凍ランプまたは一気製氷ランプの点灯位置が変わりますが、アラーム音と同時に元に戻ります。**
- **「製氷皿おそうじ」は約1分で完了します。**
- 「製氷皿おそうじ」中は製氷皿へ給水し、製氷皿が回転して、氷・水をアイスボックスに落とします。
  なお、給水タンクの水が空になっても、製氷皿への給水動作と製氷皿の回転は行います。
- **アラーム音が停止するまで、アイスルーム扉を開けないでください。**

4　アラーム音が停止後、アイスルーム扉を開け、アイスボックスに残った水・氷、タオルまたはふきんを取り出す。

アラーム音が停止後、**アイスルーム扉を開け、閉めるまで、一気製氷ランプが点滅します。**
アイスルーム扉を閉めると、一気製氷ランプは消灯します。

- 製氷皿おそうじ終了後、アイスボックス内の水・氷、タオルまたはふきんは必ず取り出してください。
  アイスボックスの底一面にある水が凍ります。

矢印方向にアイスボックスを取り出す。
取り出すときはアイスボックスの奥から水がこぼれない様、注意する。

5　アイスボックス・アイスシャベルを水洗いし、水分をふき取ってから元に戻す。

- **アイスボックスは必ず元の位置に戻してください。製氷機でできた氷が冷凍室に落ちます。**

お知らせ　「製氷皿おそうじ」中に再度、（一気冷凍／一気製氷）ボタンを5秒以上押すと、「製氷皿おそうじ」の動作を続けて2回行います。この場合、「製氷皿おそうじ」2回分の水がアイスボックスにたまり、アイスボックスを取り出す時、冷凍室に水がこぼれやすくなりますので、ご注意ください。

このようなときには（自動製氷機）

このようなとき	説　　明
全く製氷しない	● 給水タンクに水が入っていますか？ ● 製氷オフ（操作パネルの製氷オフランプが点灯している。）にしていませんか？ ● 冷蔵庫のご使用開始直後ではありませんか？ 充分冷えていないと、氷ができるまで約5～6時間位かかることがあります。 （特に夏場など周囲温度が高いときには24時間以上かかることがあります。） ● アイスボックスに冷凍食品などを入れたり、アイスシャベルを所定の位置以外に入れていませんか？ ● 給水タンクはタンク位置まで確実に入っていますか？ ● 給水経路の部品や給水タンクの部品の付け忘れはありませんか？（20,21ページ参照）
製氷量が少ない	● 扉をひんぱんに開けたり、長時間開け放していませんか？ アイスルームの温度が上昇すると、製氷しないことがあります。 （夏は特に影響を受けやすい） ● 扉は確実に閉まっていますか？ ● 氷が部分的にたまっていませんか？（19ページ参照）
冷凍室に氷が落ちている	● アイスボックスを取り出したときに氷を落としたり、アイスボックスを取り出したままではありませんか？ アイスルーム扉を引き出したときに、偶然製氷皿が回転していることがあります。
氷ににおいがある	● 給水タンクの水は古くありませんか？ 氷を使わないと、長期間給水タンクに水が残り、食品などのにおいが移ることがあります。 ● 浄水フィルターや給水タンクは、汚れていませんか？ ● においがある水や、水以外の飲料水を入れませんでしたか？ 氷を長期間使用しないと、食品などのにおいが氷に移ることがあります。 ● においの強い食品をむき出しで入れていませんか？
氷がとけている 氷がつながっている	● 扉をひんぱんに開けたり、長時間開け放し（半ドアなど）ていませんか？ ● アイスボックスを取り出してご使用になっていませんか？ ● 電源プラグが抜けていたり、停電になったことがありませんか？ ● 長期間貯氷したままにしていませんか？ 昇華して氷どうしがくっつくことがあります。 ● **「製氷皿おそうじ」をした後、アイスボックス内の水を捨てましたか？**
氷が丸くなっている	● 長期間貯氷したままにしていませんか？ 昇華して、かどがとれて丸くなることがあります。
白色氷になったり、沈でん物ができる	● 一気製氷・一気冷凍中は、氷が速くできるため、水分中の空気が氷の中央に閉じ込められ、気泡になって白く見えます。 ● ミネラル分の多い水（ミネラルウォーターなど）で製氷すると、白色沈でん物（カルシウム結晶）ができることがありますが、害はありません。
ゴトゴトやビィーンという音がする	● 氷が落ちるときのゴトゴト音ではありませんか？ 氷の落下音は氷が少ないと多少大きくなります。なお、氷の増加と共に音は小さくなってきます。 ● 給水タンクの水が空になると、給水ポンプが空運転しビィーンという音がするときがあります。冬場など自動製氷機をご使用にならないときには、自動製氷機を停止させてください。（18ページ参照） ● 給水タンクの給水ポンプなどは正しく取り付けられていますか？ 取り付けが不十分な場合、給水ポンプからガタガタという音がします。（21ページ参照）
氷が割れている	● 氷が製氷皿から外れるときに少し割れることがあります。
氷に凸部ができる	● 製氷皿に水路を設けているため、氷に凸部ができることがあります。
給水タンクのセット位置に水がたまっている	● 給水タンクの水位線以上水を入れませんでしたか？ 水位線以上水を入れると、給水タンクをセットするときに水がこぼれることがあります。 ● 給水経路の部品や給水タンクの部品の付け忘れや、給水タンクのフタのセットが不完全ではありませんか？ フタのセットが不完全なときや部品を付け忘れると、水がこぼれることがあります。 （20ページ参照）

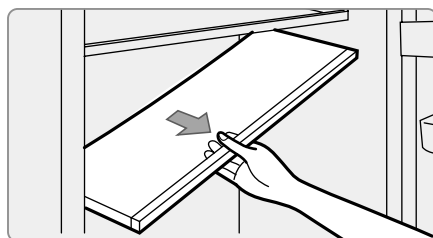
付属部品の取りはずしかた

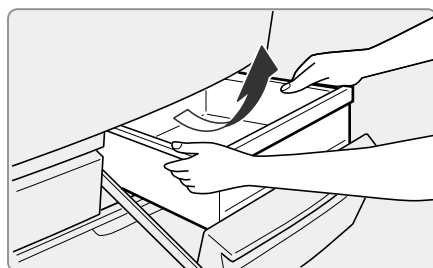
●取り付けかたは、取りはずしの逆の順序で。

自在棚

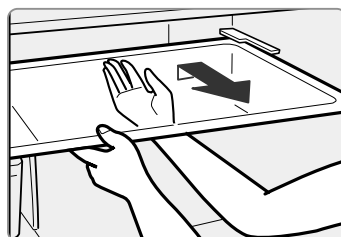
自在棚の取りはずしかたは14ページ参照。

3アクション棚

手前を押し込み、斜めにして取り出す。

アイスボックス・冷凍容器

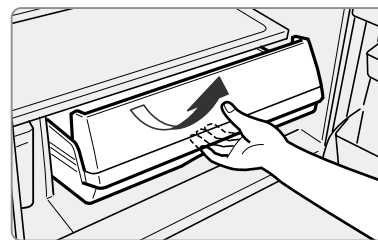
手前を持ち上げ、斜め上に取り出す。

チルドルーム天井板

取りはずしかた

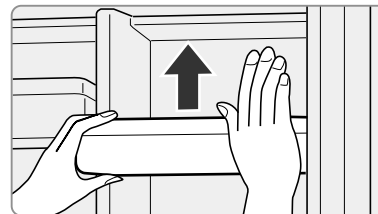
チルドケースを取り出してから、奥を持ち上げながら引き出す。

取り付けかた

チルドケースを取り出してから、手前から押し込み、奥を持ち上げながら、さらに押し込む。

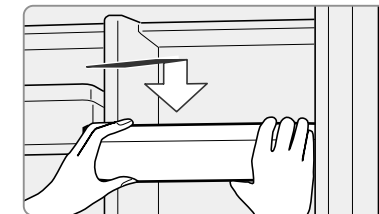
チルドケース

止まるまで引き出し、奥側が持ち上がるようにさらに引き出し、斜め上に取り出す。

自在ドアポケット・ミニポケット・ダブルボトルポケット

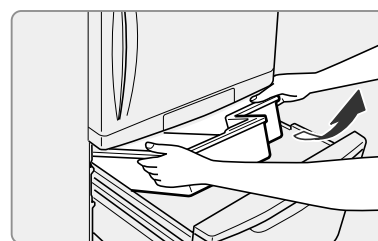
取りはずしかた

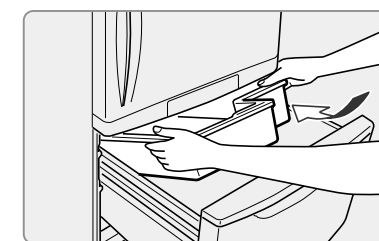
ポケットの左右を交互に軽く下から突き上げてはずす。
（取り付けは固くしてあります）

●ダブルボトルポケットの場合は、ミニポケットを先に、はずしてください。

取り付けかた

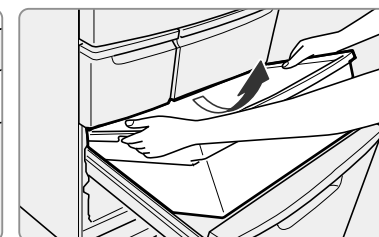
ポケットを止まるまで水平に差し込み、押し下げる。

野菜室スライドケース・野菜容器

1 扉を止まるまで引き出し、さらに持ち上げながら引き出して、野菜室スライドケースを持ち上げながら斜め上に取り出す。

2 野菜容器を持ち上げ、斜め上に取り出す。

取り付けかた

野菜容器を取り付け、野菜室スライドケースを野菜容器の上に置き、扉を持ち上げながら押し込む。

冷凍室スライドケース・ストック容器

1 扉を引き出し、冷凍室スライドケースを斜め上に取り出す。

2 扉を持ち上げながら、さらに引き出し、ストック容器を斜め上に取り出す。

取り付けかた

ストック容器を取り付け、扉を持ち上げながら押し込み扉を閉める。次に再び扉を開け、冷凍室スライドケースを斜め上から冷凍室の奥まで水平に押し込み、扉を閉める。

お手入れ

- 普段は、からぶきしてください。
- 1年に2回程度、付属品をはずして水洗いしてください。

警告

分解・改造・修理をしない（分解禁止）
火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店にご連絡ください。

お手入れのときは、電源プラグを抜く（プラグを抜く）
感電やけがの原因になります。手がぬれているときは、よくふいてから電源プラグを抜き差ししてください。

お手入れの手順

1. 電源プラグを抜いてください。
2. 布にぬるま湯を含ませてふいてください。
3. 台所用中性洗剤をご使用になるときは必ずうすめてご使用ください。
洗剤使用後は、必ず洗剤を水ぶきし、さらにからぶきしてください。

お手入れ後の点検

感電や火災などの発生を防ぐため、次の点検をしてください。

- 電源プラグに異常な発熱などがありませんか？
- 電源プラグをコンセントにしっかり差し込みましたか？
- もしご不審な点がありましたら、すぐにお買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご連絡ください。

お願い

- みがき粉、粉せっけん、アルコール（エタノール・メチルアルコールなど)、ベンジン、シンナー、酸、アルカリ、ワックス、石油、熱湯、たわしなどは使わないでください。
（プラスチック部品が割れたり、塗装面を傷めます）
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- 食用油が付いたときは、すぐにふきとってください。

水洗いする部品

冷蔵室・野菜室

棚・チルドケース・ドアのポケット・野菜容器など

アイスルーム・冷凍室（上）

アイスボックス
冷凍容器など

冷凍室（下）

冷凍室スライドケース・ストック容器

からぶきする所

操作パネル

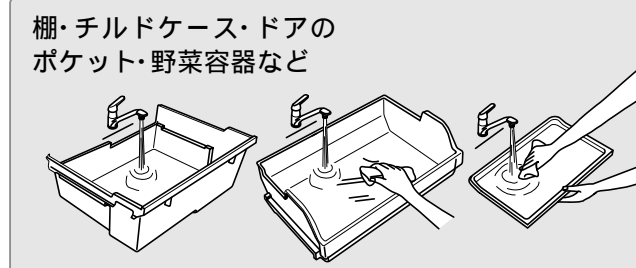
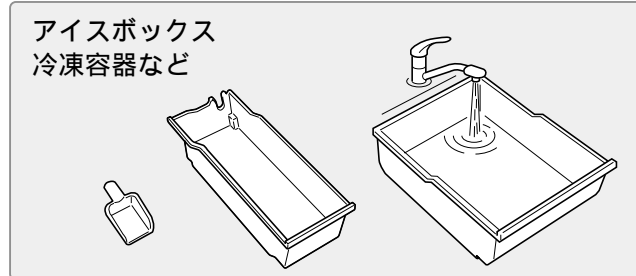
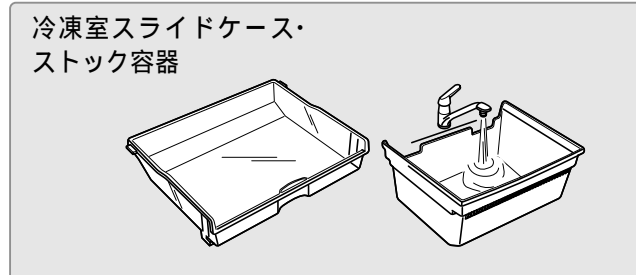
柔らかい布でからぶきする。
電源プラグを抜かずにお手入れすると、設定などが変わることがあるので、お手入れ後、設定などを確認する。

水ぶきする所（年1回程度）

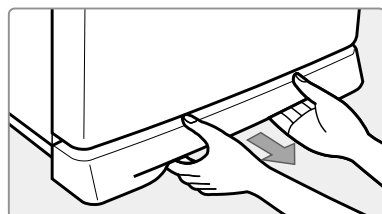
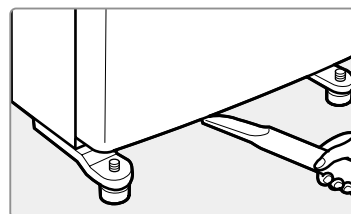
扉パッキンと本体側の吸着面

汚れると傷みやすく、冷気漏れの原因になります。

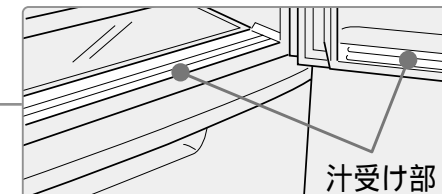
汁受け部

汚れや汁がたまったらふきとる。

ほこりを取る所（年1回程度）

前面グリル

手前に引いてはずしてください。取り付けは正面から押し込んでください。前面グリルの中に固定してある配線図は取りはずさないでください。

ほこりがたまっていると、冷却力が低下しますので、掃除機などでほこりを吸い取ってください。

冷蔵庫背面・床

冷蔵庫を引き出し、背面・壁・床の汚れをふく。

背面はほこりがたまったり、空気の対流で細かいほこりが付着しやすい所です。

おかしいなと思ったら
お調べください

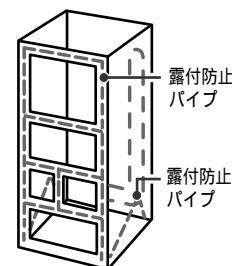
● 自動製氷機については、23ページ参照

このようなとき	説　　明
全く冷えない	● 電源プラグが抜けていませんか？ ● ヒューズやブレーカーが切れていませんか？ ● 停電ではありませんか？
よく冷えない	● 温度調節が「弱」になっていませんか？ ● 食品を詰めすぎたり、半ドアになっていませんか？ ● 扉をひんぱんに開けたり、熱いものや一度に多量の食品を入れていませんか？ ● 直射日光があたったり、そばにガステーブルやストーブがありませんか？ ● 冷蔵庫の周囲にすき間がありますか？ ● 冷凍食品やアイスルームの氷が冷凍室の奥に落ちたり、扉に食品の袋などがはさまって扉にすき間ができていませんか？ ● 運転開始直後ではありませんか？ ● 霜取り中または霜取り直後ではありませんか？ ● 扉を長時間開け放していませんか？
食品が凍結する	● 温度調節が「強」になっていませんか？ ● 冷蔵庫の周囲温度が５℃以下ではありませんか？ ● 水分が多い食品を冷蔵室の奥やチルドルームに入れていませんか？
ガタガタ、ゴトゴトという音がする	● 床はしっかりしていますか？ ● 冷蔵庫の周囲にお盆や容器などが落ちていませんか？ ● 冷蔵庫がガタついたり、周囲の壁に触れていませんか？ ● 冷蔵庫の運転停止直後や開始時には、圧縮機の運転音がやや大きくなりますが、異常ではありません。
庫内のにおいが気になる	● においの強い食品をむき出しで入れていませんか？ ● 光プラズマ＆イオンの運転を停止させていませんか？ ● 冷凍室ににおいの強い食品をむき出しで入れていませんか？ 冷凍室・アイスルームは光プラズマ＆イオンの効果がおよびません。
扉を閉めるとほかの扉が一瞬開く	● 扉を閉めるときの風圧を逃がすためです。
アラーム音がする	● 扉の閉め忘れ防止のアラーム音です。 冷蔵室・アイスルーム・冷凍室（下）のいずれかの扉が1分間以上開いているとアラーム音が鳴ります。 また、3分以上開いたままになると、鳴り続けます。 ● 製氷皿おそうじ中（一気製氷ランプが点滅）ではありませんか？ 製氷皿おそうじ中（約1分間）はアラーム音が鳴り続けます。
水が庫内・床にあふれる	● 自動製氷機の水を抜かないで冷蔵庫を移動・運搬していませんか？ ● 蒸発皿（外部から見えません）の水がこぼれたのではありませんか？（9ページ） ● 給水タンクの水位線以上、水を入れたり、給水タンクのフタのセットが不完全ではありませんか？（20ページ参照） ● 製氷皿おそうじ終了後、アイスボックスを取り出したときに、水をこぼしていませんか？
冷蔵庫の外側に露が付く	● 特に湿度が高いときに露が付くことがあります。 ● 食品を詰めすぎたときなど、半ドアになると露が付くことがあります。 露が付いたときは、乾いた布でふきとってください。
冷蔵庫の内側に露が付く	● 扉をひんぱんに開けたり、長時間開け放していませんか？ ● 水気の多い食品をムキ出しで入れていませんか？ ● 冷蔵室内は湿度を高く保っているため、ビン類や缶類・食品の周囲に露が付くことがあります。露が付いたときは布でふきとってください。
野菜室に露が付く	● 野菜室は湿度を高く保っているため、露が付くことがあります。 露が付いたときは布でふきとってください。

このようなとき	説　　明
野菜室を開けるとブーンという音がする	● 冷却用のファンが回転する音で、異常ではありません。
冷蔵室扉を開けるとブーンという音がする	● 冷蔵室の冷気もれを防ぐエアーカーテン（冷却用ファンが回転しているとき）の音で異常ではありません。
扉が開けにくい	● 扉を閉めた直後にすぐ扉を開けようとすると、扉が開かなかったり、重く感じることがあります。これは庫内に入った空気が急に冷やされて、圧力が一時的に庫外より低くなるためです。
時々ビィーンという音がする（約５秒間）	● 給水タンクの水が空になっていませんか？ 給水タンクの水が空になると、給水ポンプが空運転しビィーンという音がすることがあります。冬場など自動製氷機をご使用にならないときには、自動製氷機を停止させてください。（18ページ参照）
庫内から音（ピシッ）がする	● 温度変化により、部品がきしむ音です。
ヒューンという音がする	● 扉を開閉したときや、冷蔵庫の運転開始時および停止時に一時的に発生する冷却用ファンの音で、異常ではありません。
冷蔵室扉を開けたとき天井から冷気（エアーカーテン）が出ない	● エアーカーテンが出ない場合は、霜取り中です。
水が流れるような音や沸騰するような音（ボコボコ）、肉を焼くような音（ジュッ）がする	● 冷却装置内を流れる冷媒や霜取りヒーターから発生する音で、冷蔵庫の運転停止後も、音がすることがあります。
「一気製氷」「一気冷凍」ランプが点滅する	● 冷蔵庫に異常が生じたときに点滅します。お買い上げの販売店にご連絡ください。

以上のことをお調べになり、それでもぐあいの悪いときは、すぐにお買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

冷蔵庫の周囲が熱くなる

冷蔵庫の周囲には、図のように露付防止パイプを内蔵して、冷蔵庫に露が付くのを防止しています。
お使いはじめや周囲温度が高いときなどには、特に熱く感じられますが、庫内の食品には影響ありません。

こんなときには

庫内灯を交換するとき

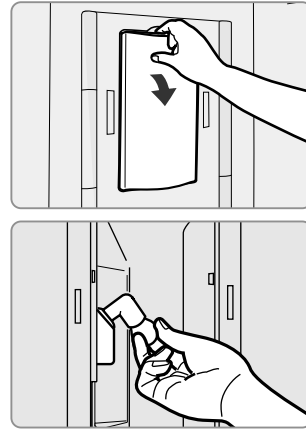
⚠警告

庫内灯を交換するときは、電源プラグを抜く

プラグを抜く

抜かずに行うと、感電の原因になります。

1. **電源プラグを抜き、棚を取り出す。**
2. **庫内灯カバーの上部の穴に指を入れ、手前に引き、庫内灯カバーをはずす。**
3. **庫内灯をはずす。**

（庫内灯は形名GR−K37Pをご指定の上、お買い上げの販売店でお求めください。）

冷蔵庫を廃棄処分するとき

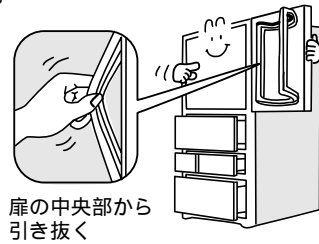
⚠警告

廃棄処分するときは、扉パッキンをはずす

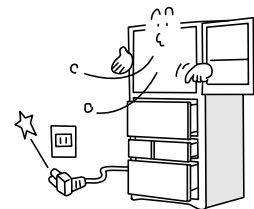
パッキンはずす

幼児が閉じこめられ事故の原因になります。

- 幼児が遊ぶ場所に放置しないでください。

※再資源化のため、主なプラスチック部品には材料名を表示しています。

扉の中央部から引き抜く

長期間使わないとき

- 庫内を掃除し、自動製氷機の氷や水を捨て2〜3日間扉を開けて乾燥させてください。（かびやにおいを防ぐため）

停電したとき

- 扉の開閉を少なくして、新たな食品の貯蔵はさけてください。（庫内の温度が高くなる）

電源プラグを抜いたときやヒューズ・ブレーカーが切れたとき

- すぐに入れますと圧縮機にむりがかかり、故障の原因になります。5分以上待ってから入れてください。

仕様

●定格内容積の＜　＞内は食品収納スペースの目安です。

仕様／形名		GR-K37P,PL
全定格内容積		365L
	冷蔵室	192L
	野菜室	85L ＜50L＞
	アイスルーム	11L ＜ 6L＞
	冷凍室	77L ＜54L＞
外形寸法	幅	600mm
	奥行	613mm
	高さ	1791mm
定格電圧		100V
定格周波数		50/60 Hz共用
電動機の定格消費電力		125/140 W
電熱装置の定格消費電力(霜取り時)		132/132 W
消費電力量		冷蔵室扉内側の品質表示ラベルに表示してあります。
製品質量		74kg

付属品	
自在棚 ……………2	給水タンク ………1
3アクション棚 …1	アイスシャベル …1
チルドケース ……1	冷凍容器 …………1
自在ドアポケット（小）…2	冷凍室スライドケース …1
自在ドアポケット（大）…2	ストック容器 ……1
ミニポケット …………1	野菜室スライドケース …1
卵ケース …………1	野菜容器 …………1
ダブルボトルポケット …1	前面グリル ………1
アイスボックス …1	

冷凍室（フリーザー）の性能について

この冷蔵庫の冷凍室の性能は✳＊＊＊（フォースター）です。

記号	✳＊＊＊ フォースター
冷凍負荷温度（食品温度）	−18℃以下
冷凍食品貯蔵期間の目安	約3ヵ月

●冷凍室の性能

日本工業規格（JISC9607）に定められた方法で試験したときの、冷凍室内の冷凍負荷温度（食品温度）によって、表示しております。

●冷凍食品の貯蔵期間

冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類、店頭での貯蔵状態、冷蔵庫の使用条件などによって異なり、上表の期間は一応の目安です。

●JISの試験方法は次のとおりです。

(1)冷蔵室内温度が、0℃以下とならない範囲で最も低い温度になるように温度調節位置を調節して試験します。
(2)冷蔵庫の据えつけ場所の温度は15〜30℃の範囲を基準としています。
(3)冷凍室有効内容積100L当り4.5kgの食品を24時間以内に−18℃以下に冷凍できる冷凍室をフォースター室としています。

冷蔵庫の消費電力量について

冷蔵庫の消費電力量は、従来JIS C 9607の消費電力量試験方法により測定し表示してきましたが、1999年3月からJIS C 9801の消費電力量試験方法による表示に変更しました。また、冷蔵庫の消費電力量は季節により変化することからその表示は従来の「1ヵ月当たり」から「年間」の値に変更されました。

消費電力量の測定基準 (JIS C 9801)

種類	庫内温度		扉開閉回数	周囲温度と湿度	消費電力量の表示
冷凍冷蔵庫「スリースター」「フォースター」機種	冷蔵室	5℃以下	25回/日	25℃ 70±5%	年間消費電力量(kWh/年)=W^{25}×365日/年
	冷凍室	−18℃以下	8回/日		
冷蔵庫	冷蔵室	5℃以下	25回/日		
冷凍庫	冷凍室	−18℃以下	8回/日		
備考	★ 消費電力量は、周囲温度や湿度、扉の開閉頻度そして新しく入れる食品の温度・量などによって変化します。				W^{25}：周囲温度25℃での1日当りの消費電力量（kWh/日）

96特定フロン規制対応冷蔵庫

冷蔵庫の冷媒および断熱材の発泡剤に使用されてきたCFC（特定フロン）はオゾン層の破壊を引き起こすとされ、95年で生産が全廃されました。かわってオゾン層破壊への影響がないHFCや影響が少ないHCFCなどに切り換えられています。なお、今後とも地球環境によりよい物質の研究開発などに努力してまいります。

保証とアフターサービス （必ずお読みください）

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点はお買い上げの販売店にご相談ください。

ご転居されたりご贈答品などで 販売店に修理のご相談ができない場合	新製品などの商品選び、 お取り扱い・お手入れ方法などのご相談
東芝家電修理ご相談センター	**東芝家電ご相談センター**
フリーダイヤル **0120-1048-41**	フリーダイヤル **0120-1048-86** 携帯電話・ＰＨＳからのご利用は **03-3426-1048** FAX **03-3425-2101**（365日・8：00〜20：00受付）

電話受付：365日・24時間受付　　※フリーダイヤルは、携帯電話・ＰＨＳなど一部の電話ではご利用になれません。

保証書（別添）

- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。
  ただし、冷凍サイクル（圧縮機・凝縮器・冷却器）・冷却器用ファン・冷却器用ファンモーターについては5年間です。

補修用性能部品の保有期間

- 冷凍冷蔵庫の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後９年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　出張修理

23,28ページにしたがって調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。修理は専門の技術が必要です。また、**食品の補償等製品修理以外の責はご容赦ください。**

■保証期間中は

保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

■ご連絡いただきたい内容

品名	東芝冷凍冷蔵庫
形名	GR-K37P,PL
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買い上げの販売店名を記入されておくと便利です。 TEL.

廃棄時のお願い

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

★ 長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

このような症状はありませんか?

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- 焦げくさい臭いがする。
- 冷蔵庫床面にいつも水が溜まっている。
- ビリビリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

お願い

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

株式会社 **東芝**
家電機器社
〒105-8001　東京都港区芝浦1-1-1（東芝ビルディング）
6KHK-A